

令和 2 年 度

事 業 計 画 書

収 支 予 算 書

(令和 2 年 6 月 29 日 補正)

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 31 日

公益財団法人 道 央 農 業 振 興 公 社

## 第 1 基本方針

地域農業・農村が食料生産を担うとともに、地域社会としての機能を維持していくためには、各世代の地域農業者が連携と役割分担により営農活動を持続していくことが重要です。

当社は、関係 4 市及び道央農業協同組合を始めとする関係機関・団体と連携して、地域農業・農村の中・長期的展望を視野に入れ、公益目的事業である「担い手別の育成事業」及び「農用地の利用調整事業」により、今後の中心となる経営体並びに新規就農者を始めとする多様な担い手の育成・確保と、地域資源である農地の有効活用を推進することにより、地域農業の体質強化と競争力向上を図り、持続可能な地域農業・農村の維持と更なる発展に寄与して参ります。

また、公益財団法人として、地域農業者はもとより、関係機関・団体の信頼と付託に応えるべく、機能の弛まぬ継続と充実に努めて参ります。

## 第2 事業計画書

### 【公益目的事業】

#### 1 担い手別の育成事業

道央地域の農業・農村の維持活性化に不可欠な農業の担い手を育成するため、関係機関・団体と連携のもと、次の事業に取り組みます。

##### (1) 相談・支援事業

認定農業者や新規就農者の育成、農業生産法人の活動支援、効率的な農地利用の支援のため、担い手支援センター機能による各種相談・支援を行うとともに、国をはじめとする各種施策等を活用した農業者支援を推進します。

また、関係4市が策定している「人・農地プラン」については、担い手支援センター機能を発揮し、関係機関・団体と連携し、実現に向けた支援をします。

##### (2) 研修関連事業

地域の農業者の技術向上と経営安定のため、専門的知識、技術および経営管理に関する各種研修を実施するとともに、新規参入就農者の育成と若手農業者のリーダー養成のための研修を実施します。

① 技術・経営等に関する研修会

② 新規就農研修

・公社研修生向け研修

・農家受入研修生向け研修

③ ニューファーマー育成研修

④ 道央農業塾（第8期）

また、特に新規就農者の安定した営農継続に向け、関係機関・団体と連携・情報共有により適切な支援に努めます。

##### (3) 若手担い手交流支援事業

独身農業者及び後継者のパートナーを確保・支援するため、農外の独身者との交流会を開催し、出会いの場を提供します。

#### (4) 農福連携支援事業

農業の多面的機能の発揮をめざし、農作業の担い手として農業と福祉の橋渡しする人材を育成・派遣することにより、道央地域の農福連携への取り組みを支援します。

- ① 道央地域農福連携推進連絡協議会による広域的な情報共有
- ② 農業版ジョブコーチの育成・派遣支援

### 2 農用地の利用調整事業

地域農業の生産基盤である農地の有効活用を推進するため、関係機関・団体と連携し、つぎの事業に取り組みます。

(1) 農地制度の見直しにより、これまで関係4市の区域における農地の有効活用に向けた調整活動を行ってきた農地利用集積円滑化団体ではなくなるが、今後においても農地の中間保有機能を活用した新規就農や担い手の育成を担う団体としての機能を十分活用し、積極的な活動の展開に努めます。

(2) (公財)北海道農業公社が行う農地中間管理事業等について、道央地域における適切かつ円滑な活用が図られるよう業務に関する一部を受託します。

#### 【収益事業等】

### 1 農産物生産支援事業

地域農業の経営安定のため、つぎの事業に取り組みます。

(1) 関係機関・民間からの依頼により、公社圃場において新技術、新資材や新品種の各種試験を実施します。

(2) 関係機関・団体並びに生産組織との連携・役割分担により、地域ニーズに基づく各種栽培試験を農家圃場および公社圃場で実施するとともに、試験成績については、関係機関・団体を通じ各種栽培講習会などによりフィードバックします。

## 2 農業労働力確保支援事業

農業労働力確保のため道央農業協同組合が実施しているアグリサポート事業に関する次の事務にかかる業務を道央農業協同組合から受託します。

- (1) 農業者からの労賃徴収に関する事務
- (2) パート労働者への労賃支払いに関する事務

## 3 市営牧場管理受託事業

地域酪農経営の安定と労働軽減のため、次の事業に取り組みます。

### (1) 千歳市営牧場

乳用育成牛の通年の管理をするとともに、放牧地の適正管理、良質な冬期飼料の確保、飼養管理技術の向上および防疫・衛生管理の徹底に努めます。

### (2) 恵庭市営牧場

乳用育成牛の夏期放牧の管理をするとともに、放牧地の適正管理、飼養管理技術の向上および防疫・衛生管理の徹底に努めます。

## 【管理運営】

- (1) 本年度は、令和3年度から令和5年度までの3ヵ年事業に基づく新たな運営負担金の検討・協議の年度であることから、公益目的事業及び収益事業の取組効果を考察し、次年度からの3ヵ年事業の検討協議を図るとともに、事業構築に基づく運営負担金等の協議を進めて参ります。
- (2) 社会的に信頼され責任ある法人として、法令遵守と情報開示に努めるとともに、公益目的事業においてその目的に則した事業運営を推進します。  
また、収益事業等においては、地域ニーズ等に対応した業務運営に努めます。

収支予算書総括表(損益ベース)(事業区分別)

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	補 正 後						補 正 前						差 異 (A)-(B)		
	公益目的事業会計			収益事業等会計			公益目的事業会計			収益事業等会計					
	租い手別の 育成事業 (公1)	農用地の利 用調整事業 (公2)	小計	農産物生産 支援事業 (収1)	農業労働力 確保支援事 業(収2)	市町村協賛 理取組事業 (収3)	租い手別の 育成事業 (公1)	農用地の利 用調整事業 (公2)	小計	農産物生産 支援事業 (収1)	農業労働力 確保支援事 業(収2)	市町村協賛 理取組事業 (収3)		法人会計	内部取引 控除
I 一般正味財産増減の部															
1. 経常増減の部															
(1) 経常収益															
①基本財産収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産利息収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③運営負担金収益	24,365	14,449	38,814	7,453	2,705	0	60,777	14,449	38,814	7,453	2,705	0	11,805	11,805	60,777
④事業収益	0	336,470	336,470	520	57,242	0	394,232	336,470	336,470	520	57,242	0	57,762	57,762	394,232
⑤受取補助金等	3,500	0	3,500	0	0	0	3,500	3,500	3,500	0	0	0	0	0	3,500
⑥雑収益	708	3,398	4,106	4,000	0	150	8,268	708	4,106	4,000	0	150	12	12	8,268
経常収益計	28,573	354,317	382,890	11,973	2,705	150	466,778	354,317	382,890	11,973	2,705	150	72,070	11,818	466,778
(2) 経常費用															
①基本財産繰入金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②事業費	30,221	352,694	382,915	11,302	2,626	56,614	453,457	30,221	352,694	11,302	2,626	56,614	70,542	0	453,457
③管理費	0	0	0	0	0	0	13,321	0	0	0	0	0	13,321	0	13,321
経常費用計	30,221	352,694	382,915	11,302	2,626	56,614	466,778	30,221	352,694	11,302	2,626	56,614	70,542	0	466,778
当期経常増減額	-1,648	1,623	-25	671	79	778	0	-1,648	1,623	671	79	778	-25	-1,503	0
2. 経常外増減の部															
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	-1,648	1,623	-25	671	79	778	0	-1,648	1,623	671	79	778	-25	-1,503	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-1,648	1,623	-25	671	79	778	0	-1,648	1,623	671	79	778	-25	-1,503	0
一般正味財産期首残高							23,586								23,100
一般正味財産期末残高							23,586								23,100
指定正味財産増減の部															0
①基本金受入															0
当期指定正味財産増減額															0
指定正味財産期首残高							10,000								10,000
指定正味財産期末残高							10,000								10,000
III 正味財産期末残高							33,586								33,100

【参考】

収益合計	28,573	354,317	0	382,890	11,973	2,705	57,392	0	72,070	11,818	0	466,778	0	466,778	0
費用合計	30,221	352,694	0	382,915	11,302	2,626	56,614	0	70,542	13,321	0	466,778	0	466,778	0
差 引	△ 1,648	1,623	0	△ 25	671	79	778	0	1,528	△ 1,503	0	0	0	0	0

正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引控除	合計	
	担い手の育成事業(公1)	農用地の利用調整事業(公2)		小計	農産物生産支援事業(収1)	農業労働力確保支援事業(収2)	市営休耕管理委託事業(収3)	共通				小計
		農用地	農産物生産支援事業(公2)									
I 一般正味財産増減の部												
1. 経常増減の部												
(1) 経常収益												
①基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
基本財産利息収入												
②運営負担金収益	24,365	14,449	38,814	7,453	2,705			10,158	11,805	60,777		
③事業収益	0	336,470	336,470	520	0	57,242	0	57,762	0	394,232		
農用地利用調整事業収入	0	336,470	336,470	0	0	0	0	0	0	336,470		
円滑化事業収入		1,930	1,930							1,930		
合理化事業収入		0	0							0		
円滑化事業受取小作料		332,883	332,883							332,883		
合理化事業受取小作料		587	587							587		
農地中間管理事業受託料		1,070	1,070							1,070		
人・農地プラン見直し事業委託料										0		
牧場受託料										34,590		
受託手数料										23,172		
④受取補助金等	3,500	0	3,500	520	0	0	0	0	0	3,500		
農福連携事業交付金	3,500		3,500							3,500		
⑤雑収益	708	3,398	4,106	4,000	0	150	0	4,150	12	8,268		
試験圃生産物売却収入		0	0	4,000				4,000		4,000		
農地情報等利用収入		3,375	3,375							3,375		
利息収入										0		
雑収入	708	23	731					150	12	893		
経常収益計	28,573	354,317	382,890	11,973	2,705	57,392	0	72,070	11,818	466,778		
(2) 経常費用												
①事業費	30,221	352,694	382,915	11,302	2,626	56,614	0	70,542	0	453,457		
役員報酬				0				0		0		
給料手当	10,624	4,622	15,246	579	1,647	13,900		16,126		31,372		
臨時雇賃金	2,560		2,560	2,138		8,152		10,290		12,850		
法定福利費	1,938	871	2,809	331	287	3,731		4,349		7,158		
福利厚生費	88	47	135	199	6	212		417		552		
給与負担金	3,689	6,490	10,179	2,201		1,242		3,443		13,622		
旅費交通費	78		78			6		6		84		
研修・講習会費	2,671		2,671			6		6		2,677		
会議費	25	51	76			130		130		206		
通信費	512	718	1,230	120	308	222		650		1,880		
リース減価償却費		0	0					0		0		
印刷消耗品費	1,581	492	2,073	97	83	795		905		2,978		
水道光熱費	178	115	293	447	71	1,155		1,673		1,966		

正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:千円)

科目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引控除	合計	
	担い手の育成事業(公1)	農用地の利用調整事業(公2)	共通	小計	農産物生産支援事業(収1)	農業労働力確保支援事業(収2)	市営牧場管理委託事業(収3)	共通				小計
修繕費				0				4,479	4,479		4,479	
賃借料	1,866	1,506		3,372	1,104	69		364	1,537		4,909	
車両費	315			315	262			467	729		1,044	
燃料費	100	49		149	243	30		2,157	2,430		2,579	
後継者育成費	3,054			3,054				0	0		3,054	
施設管理費	253	161		414	276	104		295	675		1,089	
租税・公課	1	2		3				25	25		28	
負担金		3,375		3,375	11			15	26		3,401	
図書費	45			45	18			18	63		63	
円滑化事業支払小作料		332,883		332,883				0	0		332,883	
合理化事業支払小作料		587		587				110	110		587	
保険料				0							110	
飼料費				0				2,577	2,577		2,577	
手数料	116	83		199	1,094			84	1,178		1,377	
委託料	411			411				1,600	1,600		2,011	
原材料費				0	2,100			14,625	16,725		16,725	
消耗備品費	53	642		695	82	21		330	433		1,128	
雑費	63			63				5	5		68	
②管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,321	13,321	
役員報酬										3,000	3,000	
給料手当											0	
臨時雇賃金										552	552	
法定福利費										62	62	
福利厚生費										3,321	3,321	
給与負担金										65	65	
旅費交通費										20	20	
研修・講習会費										214	214	
会議費										119	119	
通信費											0	
リース減価償却費										522	522	
印刷消耗品費										248	248	
水道光熱費											0	
修繕費										362	362	
賃借料										4	4	
車両費										107	107	
燃料費											0	
後継者育成費										352	352	
施設管理費										3,006	3,006	
租税・公課										37	37	
負担金												





## 令和2年度 資金調達及び設備投資の見込みについて

事業年度 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

### (1) 資金調達の見込みについて

当期中に資金調達の予定はありません。

### (2) 設備投資の見込みについて

当期中に重要な設備投資（除却または売却を含む）の予定はありません。